

上里町

シルバーだより

2024年7月発行 会報 41号

公益社団法人
上里町シルバー人材センター



旧下水道用地草刈作業風景

会員数

[2024年6月14日現在]



令和6年度 定時総会開催

去る6月14日(金)に、上里町シルバー人材センター令和6年度 定時総会が、上里町男女共同参画推進センターにて実施されました。

理事長 開会のことば

柴崎 久男



皆様、こんにちは。今日は、大勢の会員の皆様にお集まりいただき、上里町シルバー人材センターの定時総会を開催できますことに、まづもつてお礼申し上げます。ご来賓の3名の方々にはご

多用の中、ご臨席賜り誠にありがとうございます。

世の中の変化の激しいことに、皆様お気づきのことと思います。その一つに、消費税があります。平成元年に導入され、3%から始まり5%、そして8%になり、令和元年には10%となっております。

消費税を納めるのは国民の義務ではありますが、私達の生活の中において、負担として大きくのしかかっているのも現実です。当センターでも、令和5年10月からのインボイス制度の導入により、昨年度分として約160万円からの消費税を納付しています。今年の秋には、フリーランス法が施行されます。新たな契約方法への移行が始まりますので、会員の皆様や事業主の方々にご迷惑をお掛けしま

すが、ご協力をお願いいたします。当センターでは、令和8年4月から実施する予定でその準備を進めています。すべての会員さんのための安心、安全に就業ができる環境を整備するためです。

話は変わりますが、先日耳にした言葉に「老年学」という言葉があります。皆さんも一度は聞いたことがあるのではないのでしょうか。老年学とは英語でジェロントロジーと呼ばれる新しい学問であり、加齢に伴って生じる課題に対し、様々な学問分野を通じて生涯をより良く生きるための方法を追求するものだそうです。

近年は、加齢によって体力や身体機能が衰える一方で、人格や能力の面では生涯発達していくという「生涯発達理論」が注目を集める中、老化によって失うものを精神面や能力の円熟で補いながら、高齢期を迎えても働き続けるシルバー事業の効用や意義を再

確認し、社会に役立つシルバー人材センターの一層の啓発を推し進めることが求められているのではないのでしょうか。

シルバー人材センターの基本理念である、自主・自立・共働・共助の生きがいを充実させ、地域社会の活性化に貢献する事業活動を展開してまいりますのでよろしくお願ひ申し上げますと共に、皆様方にとつて令和6年度も輝かしい年となりますことをお祈り致します。開会のことばとさせていただきます。





山田課長



黛 議長



山下町長

【ご来賓祝辞】
 本年も、来賓として上里町長 山下博一様、上里町議会 議長 黛 浩之様、上里町役場 高齢者いきいき課長 山田 隆様にご臨席いただき、町政の課題と今後の方向性やシルバー人材センターへの期待等を含め、温かい祝辞を頂戴いたしました。

【第1号議案】

議案第1号として、令和5年度事業報告がありました。令和5年度は、コロナウィルスが第5類に移行後も感染は広まり、秋口からはインフルエンザの流感和合わせて、会員の急なお休みやシフト変更に翻弄された1年でした。世界ではロシアによるウクライナ侵攻が続く中、中東アジアにおいても新たな紛争が起き、国内では能登半島でマグニチュード7.6の地震が起き、甚大な被害を受けました。

シルバー人材センターの運営では、新たに施行されたインボイス制度により消費税の負担額が増えましたが、幾つかの新しい就業先の開拓と会員増に支えられ、契約金額は約1億4千7百万円と令和4年度からは約9%伸びました。契約比率は、公共が前年度からほぼ変わらずの24.2%、民間が若干伸びて66.4%、個人は微減で9.4%でした。

会員数は、前年度より9名増の259名でした。

センターの運営を効率化するために、シルバー人材センターに特化した業務・経理の統合システムを導入しました。また、職員交代によるリフレッシュも行いました。草刈班、植木班、道路班や派遣会員を中心とした各種安全衛生就業講習を実施したほか、安全・適正就業委員会が中心となり、4回の安全巡回パトロールを実施しました。

【第2号議案】

続いて、議案第2号にて令和5年度の決算が審議されました。

貸借対照表では特定資産の事務所改装・移転費用準備資産が新たに100万円積立てられ、その他の固定資産では、減価償却により40万円強減りました。その結果、正味財産合計は21,997,501円となりました。

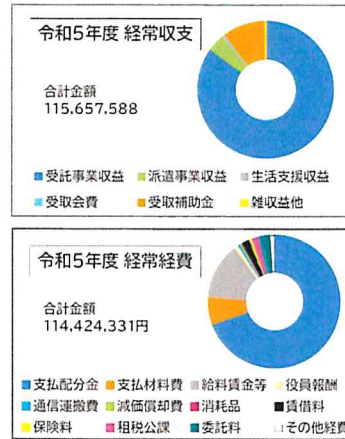
正味財産増減計算書において、経常収益計が115,657,588円で、前年度比約8%減となりました。これは受託事業から派遣への切り替えによる収益構造の変化によるところで、契約金額自体は前年度比で約9%伸びています。受取補助金等も179万円の増額となっています。経常費用計が114,424,331円で、前年度比約9%減でした。職員の給与上昇や職員の交代による人件費増、新しいシステムの使用料、消費税負担の増額等ありましたが、受託事業から派遣への切り替えにより、支払配分金が大きく減ったことにより、増減額はプラス1,233,257円でした。このうちの100万円が特定資産の事務所改装・移転費用準備資産に組み込まれました。

(別表1参照)



〔監査報告〕

決算報告後、監事2名よりの監査報告がり、令和5年度の決算は無事承認されました。



〔別表1〕

第3号議案

続いて、議案第3号により役員の設置に関する定款の改定について提案され、センターの理事数を現行の10名以上15名以内から、5名以上15名以内とすることが承認されました。

第4号議案

議案第4号の役員の選任で、現役員の任期が当総会までであるため、新しい役員候補者の提案があり、全員承認されました。(承認された役員の中から、総会後に開かれた理事会において、理事長、副理事長、常務理事が選定されました。)(別表2参照)

議案の審議が終わり、報告事項1号で令和6年度の事業計画書及び報告事項2号で収支予算書について説明がありました。

令和5年度事業計画書では、様々な環境変化と新しく施行される法制度の中で、会員の

高齢化も伴い、急な就業のお休みや辞退も多くなることを考えられ、無理なく、安全就業を第一に高齢者の方々に就業していただけるよう努めていきますということ、計画目標では、契約金額を控えめに1億3千5百万円程度で維持し、会員数も微増の260名ですが、就業率を大幅に上げて行く予定であること、また就業中、就業途上の事故を撲滅するという説明がありました。

次に収支予算書では、経常収益計は120,330,000円で、令和5年度の実績115,657,588円より約4%増を計画しています。これは主に最低賃金の上昇による受取配分金の増加と会費の値上げによる増加を見込んだものです。一方、経常費用計は120,330,000円と経常収益と同額を計画しています。『公益目的事業に係る収入が適正な費用を超えないと見込まれること』を収支相償といいますが、その原則に合せています。

〔別表2〕

公益社団法人 上里町シルバー人材センター 令和6年度 役員名簿

[任期：令和6年6月14日から令和8年度定時総会終結時まで]

役職	氏名
理事長	柴崎 久男
副理事長	解良 和夫
常務理事 兼事務局長	土谷 弘
理事	大城 正隆
理事	西田 圭司
理事	茂木 一美
理事	須貝 誠
理事	齊木 清一
理事	清水 武雄
理事	野崎 素江
理事	木村 久美江
監事	岩田 秀夫
監事	塚本 千津子

最後に会員の表彰(次ページに紹介)が行われ、令和6年度定時総会は無事終結しました。

会員十年表彰

定時総会の中で、令和6年3月末時点で勤続10年を迎えた4名の皆様に対し、柴崎理事長より感謝状の贈呈をさせていただきます。

表彰された皆様は、沢山のお仕事に従事され、多くのお客様から感謝されて来られました。現在も、清掃作業・施設管理・ゴルフ場でのお仕事に従事され、当センターを盛り上げていただいております。



草野 さわ子 様



早川 三恵子 様



飯塚 伸一 様



杉本 亮一 様



地域に広げる笑顔



これからも、後輩会員の育成並びに、シルバー人材センターの発展に貢献いただけますよう、ご協力願います。皆様、本当におめでとうございました。

15の質問でわかる、あなたの「フレイル」リスク度チェック

❖ 下段の問いに、「はい」「いいえ」どちらかに○をつけてください ❖

体力	1	・この1年間に転んだことがありますか？	いいえ	はい
	2	・1km位の距離を不自由なく歩き続けることができますか？	はい	いいえ
	3	・目は普通に見えますか？	はい	いいえ
	4	・家の中でよくつまづいたり、滑ったりしますか？	いいえ	はい
	5	・転ぶことが怖くて、外出を控えることがありますか？	いいえ	はい
	6	・この1年に入院したことがありますか？	いいえ	はい
栄養	7	・最近食欲がありますか？	はい	いいえ
	8	・現在、たいていの物は噛んで食べられますか？	はい	いいえ
	9	・この6ヶ月間に、3kg以上の体重減少がありましたか？	いいえ	はい
	10	・この6ヶ月間に、以前と比べて体の筋肉や脂肪が落ちてきたと思いますか？	いいえ	はい
社会	11	・一日中、家の外には出ず家の中で過ごすことが多いですか？	いいえ	はい
	12	・普段、2～3日に1回程度は外出しますか？	はい	いいえ
	13	・家の中で、あるいは家の外で、趣味・楽しみ・好みでやっていることがありますか？	はい	いいえ
	14	・親しくお話ができる近所の人はいますか？	はい	いいえ
	15	・近所の人以外で、親しく行き来するような友達、別居家族または親戚はいますか？	はい	いいえ

□内の○の数 〃個

❖ ○の数が4つ以上の方は、すでに「フレイル」が始まっています。3つ以下の方と比べると、2年から4年後に障害が出るリスクが3倍以上になります。

トピックス

「フレイル」セルフチェックしてみよう

フレイルとは、加齢とともに心身の活力（運動機能や認知機能等）が低下した「虚弱」な状況を指し、健康な状態と日常生活で介護が必要な状態

の中間の状態を言います。多くの方がフレイルを経て要介護状態に進むと考えられています。適切な対処で十分改善する可能性があります。従って、今の自分の現状を理解するためにも会員の皆さん自身で、左表のチェックシートに従い状況を確認してみてください。

職場紹介

株式会社アイ・ティ・エス 関根 進



会員の皆様こんにちは。
私は、食品会社向けのコンベアの製造を行っている、株式会社アイ・ティ・エスの技術部で働いております。就業場所は、児玉工業団地内にあります。

現在、シルバー人材センターより派遣されている4名の仲間と共に、平日の9:00~16:15までの6時間勤務を週3日程度のシフト体制で仕事しております。

作業内容は、食品会社へ納入するコンベア部品の簡易な研磨作業や清掃等、工場内の軽作業を主にを行っています。一概に研磨作業と言っても、部品の材質や仕上げ方法によって手順は様々であり、使用する器具も異なることから、作業内容をしっかり理解し小さなミスも発生させない様、日々努力をしながら頑張っています。

アイ・ティ・エス様は、『「食」にも「人」にも優しさを運ぶ』をモットーに企業運営をされており、私達シルバー会員にも常に優しさをもって接していただいています。職場では社員の方々から技術面の指導だけではなく、安全作業の心構えや「食の安全」



に関するアドバイス等、様々な指導と温かい支援をいただき楽しく仕事をさせていただきます。この仕事を通して、「食の安心・安全」に向けた取り組みの重要性や大変さを改めて実感すると共に、自身の仕事に対する誇りとやりがいも



湧いてきます。最後に、シルバーの仲間とアイ・ティ・エス社員の皆様と一緒に楽しく仕事ができるよう、今後も取り組んでまいります。

情報コーナー

安全就業のお願い
「皆さん、ご安全に!!!」

シルバー人材センター安全就業標語
安全は、無理せず！焦らず！油断せず！

聞きなれない挨拶だと思えます。これは、私が以前働いていた会社の通常の挨拶でした。挨拶の由来は後で説明します。

近年当センターで発生した事故は、下表にあるように人的事故では落下・転倒・機械的事故では、飛び石が大半を占めています。中には一ヶ月以上の治療や百万円に近い賠償となっている事故もあります。

埼玉県シルバー人材センター全体でも、同様の事故が上位を占めています。

令和5年度の全国シルバー人材センター

安全確保は、自分の自覚が一番！

[令和5年度 事故一覧表]

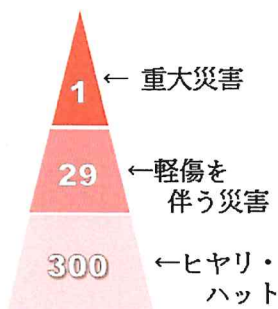
作業	場所	原因	事故内容	補償
草刈	商業施設	飛び石	草刈り機で駐車車両のガラス破損	賠償
草刈	公共施設	飛び石	草刈り機で道路通行車両のガラス破損	賠償
草刈	一般宅地	飛び石	草刈り機で道路通行車両のガラス破損	賠償
植木	一般住宅	転落	松の剪定作業中の転落	傷害

での重篤な事故では、植木作業時の転落・転倒事故が8件発生し、飛び石事故は各支部で軒並み発生しております。これを受け、当シルバー人材センターでも事故防止対策を実施しておりますが、なかなか減少しないのが実情であり、事務局や安全推進委員の悩みの種となっております。

昨年の災害事例としては、他にもスズメバチによる蜂刺されや軽度の熱中症なども報告されています。また、作業に使用する道具類も、近年は機械化が進みチェーンソーや草刈り機などの動力機械から、同じ動力系でも刈払機やヘッジトリマーといった手頃な機器まで使用し、作業の効率化に努めています。一方で、これらによる軽度なケガも多く発生しています。

皆さんは、「ハインリッヒ法則」をご存じですか？

[ハインリッヒの法則]



1つの重大事故の裏には、29の軽傷災害が潜んでいるといわれています。軽傷災害を軽視せず安全に十分注意しましょう。

災害に合いケガをした場合、当事者本人は身体的苦痛だけではなく、精神的にも辛い思いをする事となります。皆さんも十分承知していると思いますが、完璧な防止策は存在しません。大切なのは、1人1人が安全作業を心がけることです。

ここで、冒頭の

「皆さん、ご安全に!!!」と言う挨拶について説明します。

ご存じの方もおられるかと思いますが、ドイツ発祥の「グリックアウフ」(ご無事で)を1953年に住友金属工業がアレンジして、鉄鋼業界に広がりその後、全産業で使い合うようになった挨拶です。この効果を数字で検証したデータはありませんが、働く人の合言葉として未だ続いているということは、何かしら安全意識の高揚に繋がっていると思います。

会員の皆様も、ゼロ災害の達成を目標にこれからも安全就業をお願いします。

(安全就業担当…木下雅明)

事務局だより

■新任の事務局員紹介

長谷川 政美



はじめまして。今年7月より就業開拓・会員拡大を主担当として、事務所の臨時職員に採用されました長谷川と申します。
業務概略としましては、新規のお客様からの受注拡大と新規会員様の獲得です。

前職は、某電気メーカーで製造技術と品質管理を担当しておりました。また、現役晩年は東京の中堅商社で生活用品の開発とお様満足度向上（CS）を中心に貴重な体験をさせて頂きました。
平成元年より七本木に住んでおります。趣味は野鳥観察・ロードバイク・ウォーキングで特に野鳥観察は日々集中しております。
今回ご縁あつてシルバー人材センターでお仕事をさせて頂いたたく事を機に、先ずは、会員の皆様が気持ちよく安全に業務が出来ます事を最優先に誠心誠意サポートをして参ります。また、新規お客様からの受注拡大等も鋭意努力する所存です。
今後につきましては、シルバー人材センターの発展と、更には、町の発展に微力ながら貢献して参ります。不慣れな点が多々ありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

■健康診断受診のお願い

会員の皆様が健康で安心してお仕事をしていたくために、町で実施している健康診断を年1回受診しましょう。特にシルバー派遣会員の方は、派遣先企業に健康診断結果を報告することが求められることもあります。

■熱中症にご注意を

今年の夏も、猛暑が続くと予想されています。少しでも体がおかしいと思ったら、水分・塩分を補給して日陰やエアコンのある場所で休んでください。

■夏季休暇のお知らせ

8月13日(火)は、夏季休暇のため事務所をクローズいたします。大変ご不便をおかけいたしますが、よろしくお願い致します。

	上里町 シルバーだより	7月号(41号) 令和6年7月16日発行 発行責任者: 柴崎 久男 編集長: 齊藤 正美 〒369-0305 埼玉県児玉郡上里町大字神保原町1401番地
	公益社団法人 上里町シルバー人材センター TEL 0495-33-4231 FAX 0495-71-4251 [ホームページ] http://kamisatomachisilver.com/ [E-mail] kamisato@sjc.ne.jp	

※無断複製禁ず